

Kajiwara Hisako
梶原緋佐子

Hirota Tazu
広田多津

Mitani Toshiko
三谷十糸子

Kitazawa Eigetsu
北沢映月

2013
10/10^{thu}
↓
11/24^{sun}

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日：月曜日〔但し、10月14日（月・祝）開館・10月15日（火）休館／
11月4日（月・祝）開館・11月5日（火）休館〕
観覧料：一般500円（400円）、高校・大学生400円（320円）、
小・中学生200円（160円）
※（ ）は20名以上の団体料金
※65歳以上の方（要証明）および障害者手帳をお持ちの方
（介護者1名を含む）は無料

主催：京都府、公益財団法人京都文化財団
協賛：京都銀行

同時開催企画展
印象作品ができるまで—「春」「婦女」「或る家族」—
Way of Insho—“Spring”“Ladies”“A Family”—

京都府立 京女印象美術館
KYOTO PREFECTURAL INSHO-DOMOTO MUSEUM OF FINE ARTS

上：梶原緋佐子 カメラ（部分） 1953年
左：三谷十糸子 鐘（部分） 1951年 京都国立近代美術館
右中：広田多津 舞妓（部分） 1968年頃 オムロン株式会社
右下：北沢映月 或る日の安美さん（部分） 1967年 京都市美術館

特別企画展

女性が描いた
昭和のエレガンス



【特別企画展】

女性が描いた昭和のエレガンス

近代から現代にかけて、京都では数多くの女性画家が輩出されました。特に、大正から昭和期には、女性や子どもをモチーフに、その時々を鮮やかに反映させた作品を世に送り出した女性画家の活躍が見られます。

本展では、京都ゆかりの女性画家として梶原緋佐子、広田多津、三谷十糸子、北沢映月をとりあげます。菊池契月に師事した梶原緋佐子は、同時代の女性をリアルに描いた後、独自の美人画を大成しました。また、西山翠嶂に学んだ広田多津は、舞妓や裸婦をテーマに女性美の本質を追求しました。そして西山翠嶂門下に入り京都で画道を切り開いた三谷十糸子は詩的な人物表現を展開し、北沢映月は上村松園と土田麦僊に学んだ後、装飾性と写実的な描写を調和した画風を築きあげました。これら4人による女性ならではの繊細で叙情あふれる世界を紹介します。



梶原緋佐子
Kajiwara Hieko (1896-1988)

残波岸 1978年 京都国立近代美術館



広田多津
Hirota Tazu (1904-90)

母子 1945年 京都市美術館



三谷十糸子
Mitani Toshiko (1904-92)

夕 1980年 京都国立近代美術館



明裳 1940年 京都市美術館



北沢映月
Kitazawa Eijetsu (1907-89)

2013
10/10 thu
↓
11/24 sun



◎同時開催企画展
印象作品ができるまで
—「春」「婦女」「或る家族」—
Way of Insho
—“Spring” “Ladies” “A Family”—

細部を観察してかたちを生き生きとらえる素描、画面構成やモチーフを整えて作品の構想を決定していく下絵などには、制作の裏にある画家の試行錯誤が表れています。堂本印象の代表作でもある「春」「婦女」「或る家族」を素描、下絵とともに紹介します。



左:堂本印象 婦女 1948年 京都市美術館
右:堂本印象 婦女(キクコ) 1948年 京都府立堂本印象美術館

●講演会
10月27日(日) 昭和を生きた女性画家
吉中充代(京都市美術館学芸部長補佐)

11月10日(日) 華やきの昭和ファッション
青木美保子(京都女子大学家政学部生活造形学科准教授)
時間=14:00~15:30 場所=1階ロビー ※要入館券

●ギャラリートーク
10月19日(土)、11月2日(土)
時間=14:00から 場所=1階ロビー集合 ※要入館券
ナビゲーター=山田由希代(主任学芸員)

関西文化の日・美術館無料公開
11月16日(土)、17日(日)

【同時開催】文化庁委嘱事業 伝統文化金閣いけばな子供教室
いけばな発表会 場所=当館敷地内

観覧料	一般	500円(400円)	●()は20名以上の団体料金
	高校・大学生	400円(320円)	●65歳以上の方(要証明)および
	小・中学生	200円(160円)	障害者手帳をお持ちの方
			(介護者1名を含む)は無料



三谷十糸子 猫と娘(部分)
1947年
京都府立総合資料館



交通のご案内
JR京都駅より市バス50番、JRバス(立命館大学前経由)
阪急電車丸太町駅より市バス12番、55番
京阪電車三条駅より市バス12番、15番、59番
JR丹波町駅より市バス15番にて、いずれも「立命館大学前」下車

京都府立 堂本印象美術館
〒603-8355 京都市北区平野上柳町26-3
TEL.075-463-0007 <http://insho-domoto.com/>

なが——い、おつきあい。

飾らない銀行
京都銀行
<http://www.kyotobank.co.jp/>

